



国際ロータリー第2790地区
The Rotary Club of Yachimata
八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimatarc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール
毎週水曜日 12:30~13:30
電話 043 - 443 - 3021
FAX 043 - 443 - 7221
創立 1966年(昭和41年)5月22日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長：シェカール・メータ
Calcutta-Mahanagar RC (インド)

会長 笹川 英一 ・ 会長エレクト 竹村 信彦 ・ 副会長 小久保 和子 ・ 幹事 小久保 和子

第56巻 第14号 通巻 第2631号 2022. 3. 23発行

第2630回 2022年1月19日例会報告

【出席報告】

SAA 伊藤 武雄

【ニコニコボックス】

例会	出席計 算会員 数	出席	欠席	出席 率%	MU	修正 出席率%
1/19	24	19	5	79.17		
12/22	23	17	6	73.39	1	78.26
会員総数 25名 (名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 3名) 通算出席率 92.02%						



◇本人誕生日 鎌形 芳法会員

点 鐘 会長 笹川 英一

ソング 奉仕の理想

お客様 八街市教育委員会
郷土資料館 副主幹
進藤 泰浩様

久佐野 博史様
(松戸RC)



【会長挨拶】

会長 笹川 英一

こんにちは。年明けより新型コロナウイルス第6波による急激な感染者の拡大をうけて、政府はこの週末に蔓延防止重点措置を発令することになりました。当クラブも先ほどの理事会におきまして来週から2月末日まで活動を休止する事になりました。詳しい内容は後ほど小久保幹事より報告があります。国際ロータリーは



2022年秋に3年に一度の決議審議会が開催されます。今回も日本から数多くの提案がなされると思います。会員の皆さんのなかにもなにか国際ロータリーに意見などありましたら申し出て頂きたいとおもいます。本日は八街市教育委員会より郷土資料館の進藤泰浩様に八街の歴史について卓話をお願いしています。また松戸ロータリークラブより久佐野博史様がおいでです。次年度インターアクト委員長として8月開催の年次大会（ホスト千葉黎明高校）のご挨拶にお見えです。提唱ロータリークラブとして大会成功に向けて頑張りましょう。

ちなみに1993年平成5年の1月19日当時の皇太子と雅子様との婚約が正式に発表された日です。以上です

【理事会報告】

幹事 小久保 和子

《報告事項》

1. 会計報告
2. 1月27日(木)第4回会長・幹事会(白井RC担当)
笹川会長・小久保幹事参加(zoom)
3. 1月29日(土)財団セミナー
笹川会長参加(zoom)



4. 2月5日(土)RLIパートI 会場 千葉市民会館
小久保幹事参加
5. 1月19日(水)次年度会長・幹事会
会場 ビューホテル成田 川崎副幹事参加
6. 会長エレクト研修セミナー3月12日(土)26(土)
竹村会長エレクト参加

《審議事項》

1. 2022年決議審議会決議案提出
クラブからの提出期限 3月15日
2. まん延防止等重点措置
*次週から2月末まで例会中止
*次回例会は3月2日(水)開催予定(理事会あり)
*2月17日(木)会員基盤セミナーは感染防止のため不参加とする
3. 八街市社会福祉協議会 歳末助け合い募金
5万円寄付する
4. 例会後追加事項
2月2日(水) Zoomで理事会を開催します

【幹事報告】

幹事 小久保 和子

◎第10グループ親睦ゴルフコンペのご案内
日時：令和4年3月10日(木)
会場：船橋カントリー倶楽部

◎2022年決議審議会決議案提出のお願い
提案される場合3月15日(火)締め切り

◎八街市社会福祉協議会特別会費のお願い
10口(10,000円)

◎八街市社会福祉協議会より標語ポスターの
礼状をいただきました。

【卓 話】 八街市教育委員会
郷土資料館 副主幹
進藤 泰浩様



本日は、お招きいただき有難うございます。今日は、約20分という短い時間ではありますが、八街市のお宝である「山邊郡印（やまのべぐんいん）」のお話をさせていただきたいと思います。

郷土八街が開墾によって栄えてきた町であることは、皆さんもご存知のことと思います。ただ、その次にいわれるのが、「開墾以前の歴史はない」ということです。実はそうではなくて、開墾以前にも旧石器時代から江戸時代までの間における遺跡があり、八街市内には約170カ所も見つかっているのです。八街駅周辺には遺跡がありませんが、根古谷から東吉田にかけて流れる弥富川の周辺や榎戸地区、滝台地区には、重要な遺跡がたくさん見つかっています。

山邊郡印は、昭和42年に滝台で生姜穴を掘削中に偶然発見されました。出土した場所は八街市のはずれ、東金市境で発見されたため、かつて滝台の地は山邊郡の範囲に含まれていたものと考えられています。

翌年、畜産センター建設に先立つ発掘調査を担当していた立正大学の助教授に出土した印鑑を見せたところ、平安時代の郡印で

あると学会に報告され、注目されます。奈良～平安時代には、全国に650の郡があったにもかかわらず、郡印は4つ（山邊郡印・御笠郡印・牟婁郡印・児湯郡印）しか見つかっていないこと、東日本の郡印としては初めて見つかったこと、印面の郡域である地面の中から発見されたことが評価されて、昭和46年に国の重要文化財（考古資料）に指定されます。その後にも郡印は見つかっておらず、いわき市から郡印の鋳型が発掘されているだけです。

それでは、なぜその他の郡印が見つからないのか、という点ですが、国・郡などの役所の公印は、悪用されては困るので、使用しなくなった場合、鋳潰すことになっていたと考えられ、大半の公印が鋳潰されたので、見つからないのだと思います。

それでは、山邊郡印はどういった遺跡から見つかったのでしょうか？山邊郡印は、滝台遺跡から発見されましたが、そこからは鍛冶工房集落が見つかっています。おそらく、山邊郡印は、本来使用していた郡役所で使用されなくなったため、滝台遺跡まで持ってこられて、鋳潰すつもりだったのが、何らかの理由で、鋳潰されずに地面に埋もれたため、偶然発見されるに至ったと考えられます。



山邊郡印（複製品）

山邊郡印の年代については近年調査が進み、楷書体という字体を使用していることから750～760年頃の藤原仲麻呂政権時代の郡印ではないかといわれています。

八街にもこのようなお宝があるにもかかわらず、ほとんど知られていないのが残念です。郷土資料館にはレプリカが展示してあり、貸し出し用のレプリカや押印体験用の現物と同じ材質（銅と錫の合金）で作ったレプリカが

あり、実際の重さを体感できるようになっているので、ぜひ体験していただければと思います。

また、古印が出土した地域のまちおこしとして、印面の焼印を作って饅頭に押ししたり、印面のかたどった古印最中を作ってお土産にしている所もあります。郷土資料館でももっと山邊郡印の存在をアピールしていきたいと考えています。



①山邊郡印印面



②御笠郡印印面



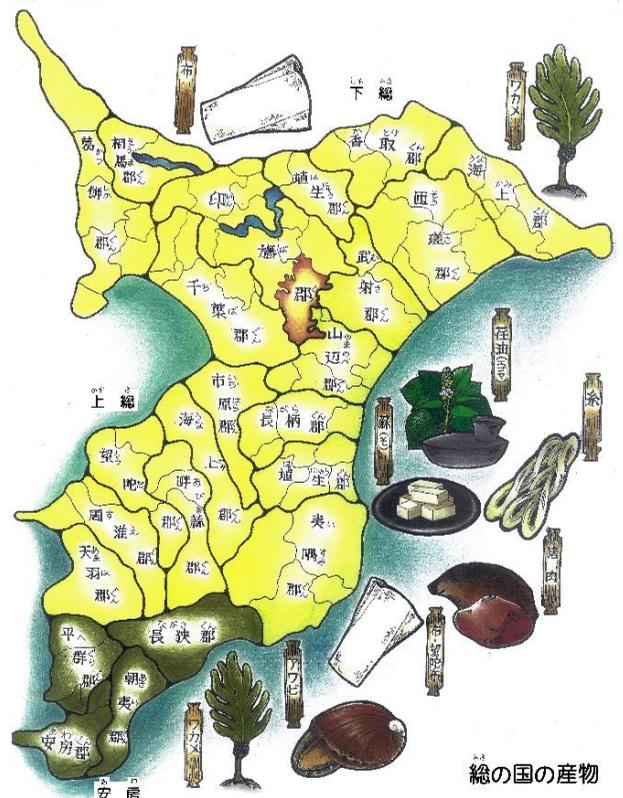
③牟婁郡印印面



④児湯郡印印面



郡印を使用しているようす
今と異なり、文字にかかるようにすべてに押印します。



総の国の産物

広報・公共イメージ向上委員会・萬来 謙一・川崎 堯信